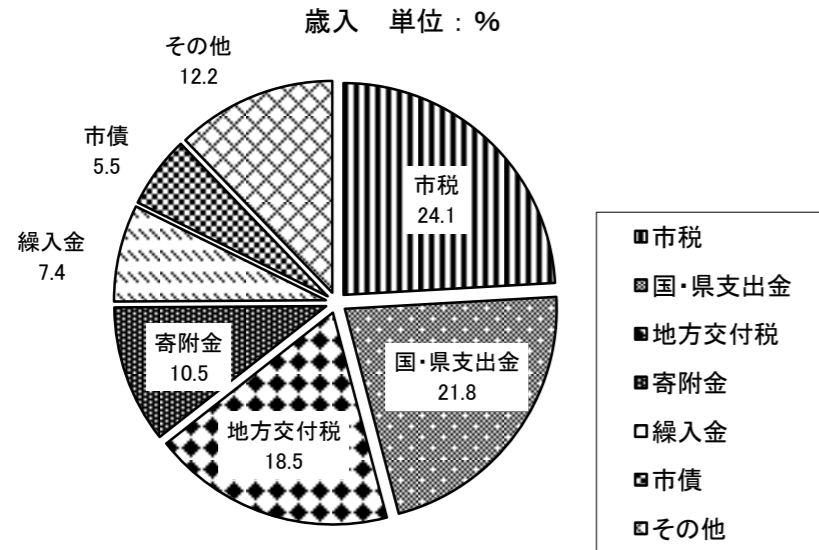


令和元年度 決算概要

【館山市情報提供】

令和2年8月28日 総務部 行革財政課
担当者：藤本 連絡先：0470-22-3291一般会計
歳入

240億8,566万円



歳入内訳

項目	金額	構成比 (%)	対前年度比較
市税	5,797,184 千円	24.1 %	△ 18,369 千円
国・県支出金	5,248,917 千円	21.8 %	1,848,328 千円
地方交付税	4,455,605 千円	18.5 %	402,788 千円
寄附金	2,521,242 千円	10.5 %	2,276,822 千円
繰入金	1,786,105 千円	7.4 %	1,514,124 千円
市債	1,312,800 千円	5.5 %	183,100 千円
その他	2,963,807 千円	12.2 %	△ 396,932 千円
合計	24,085,660 千円	100.0 %	5,809,861 千円

歳入総額 240億8,566万円 (前年度比 58億986万1千円 +31.8%)

【主な増減理由】

- 市税 (台風災害に伴う減免措置などによる減)
- 国県支出金 (台風災害に伴う災害廃棄物処理費や被災住家支援費などの増)
- 地方交付税 (台風災害に伴う特別交付税の増)
- 寄附金 (大口寄附や台風災害に伴うふるさと納税寄附金の増)
- 繰入金 (台風災害に伴う財政調整基金繰入金の増)
- 市債 (災害復旧債の増)

※「決算に係る主要な施策の成果に関する報告書」P4～6, P8参照

房総半島台風等にかかる決算状況

1 台風災害関連費用 総見込額

単位 (千円)

支出合計	財源内訳				
	国県支出金	市債	その他	一般財源	
R元決算額	1,235,661	768,003	123,600	112,895	231,163
R2予算額	9,545,159	5,386,582	3,589,800	50,611	518,166
合計	10,780,820	6,154,585	3,713,400	163,506	749,329

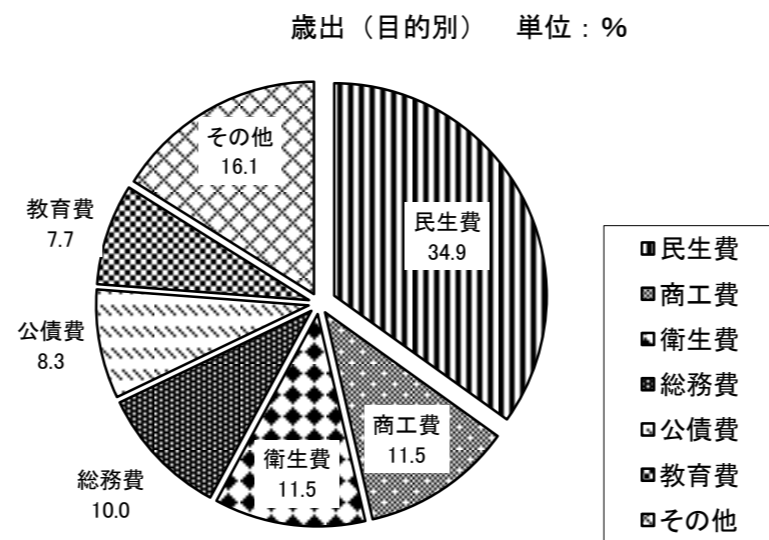
2 分野別執行状況 (主なもの)

単位 (千円)

分野	総額	R元決算額	
		R元決算額	R2予算額
災害廃棄物処理費	6,833,453	491,453	6,342,000
農漁業者支援費 (施設の再建補助)	1,486,790	2,077	1,484,713
被災住家支援費 (住宅修理費)	1,327,737	308,575	1,019,162
公共施設復旧費 (土木・教育施設等)	946,805	253,444	693,361

一般会計
歳出

214億1,857万1千円



歳出内訳

項目	金額	構成比 (%)	対前年度比較
民生費	7,469,339 千円	34.9 %	587,452 千円
商工費	2,467,724 千円	11.5 %	1,990,145 千円
衛生費	2,462,122 千円	11.5 %	603,955 千円
総務費	2,152,084 千円	10.0 %	240,843 千円
公債費	1,779,344 千円	8.3 %	△ 11,795 千円
教育費	1,649,204 千円	7.7 %	106,683 千円
その他	3,438,754 千円	16.1 %	422,912 千円
合計	21,418,571 千円	100.0 %	3,940,195 千円

(性質別)

項目	金額	構成比 (%)	対前年度比較
扶助費	3,773,929 千円	17.6 %	88,453 千円
人件費	3,350,923 千円	15.6 %	259,066 千円
物件費	3,163,550 千円	14.8 %	567,282 千円
積立金	2,409,301 千円	11.2 %	2,084,481 千円
経常的繰出金	2,405,916 千円	11.2 %	55,928 千円
補助費	2,114,295 千円	9.9 %	64,347 千円
投資的経費	1,958,069 千円	9.1 %	768,265 千円
その他	2,242,588 千円	10.6 %	52,373 千円
合計	21,418,571 千円	100.0 %	3,940,195 千円

歳出総額 214億1,857万1千円 (前年度比 39億4,019万5千円 +22.5%)

【主な増減理由】

(目的別)

- 民生費 (台風災害に伴う被災住家支援費, 障害介護給付費などの増)
- 商工費 (大口寄附に伴う観光振興基金積立金の増)
- 衛生費 (台風災害に伴う災害廃棄物処理費の増)

(性質別)

- 扶助費 (障害者サービスの利用者増加による障害介護給付費などの増)
- 人件費 (職員給与削減措置の終了及び台風災害に伴う時間外手当などの増)
- 物件費 (台風災害に伴う災害廃棄物処理費の増)
- 積立金 (大口寄附に伴う観光振興基金積立金の増)
- 投資的経費 (台風災害に伴う被災住家支援費や学校施設における空調整備費の増)

※「決算に係る主要な施策の成果に関する報告書」P7, 9～10参照

一般会計

1 決算規模及び実質収支

(単位：千円)

区	分	令和元年度 A	平成30年度 B	比較 (A-B) C	増減率 (%) C/B
歳入総額	(①)	24,085,660	18,275,799	5,809,861	31.8
歳出総額	(②)	21,418,571	17,478,376	3,940,195	22.5
形式収支	(① - ② = ③)	2,667,089	797,423	1,869,666	234.5
翌年度への繰越財源	(④)	1,512,991	57,330	1,455,661	2,539.1
実質収支	(③ - ④)	1,154,098	740,093	414,005	55.9

2 市債 残高

令和元年度末 市債残高 168億4,607万3千円 (前年度比 △3億3,587万8千円 △2.0%)
投資的経費の抑制及び臨時財政対策債の減額による

3 基金 現在高

令和元年度末 基金現在高 59億3,014万1千円 (前年度比 +10億7,224万4千円 +22.1%)
うち、財政調整基金現在高 10億9,659万5千円 (前年度比 △8億8,126万7千円 △44.6%)
基金総額は、令和元年度における大口寄附等により増加したものの、財政調整基金については、令和元年度房総半島台風等による災害からの復旧・復興費に活用したため減額となった ※「決算に係る主要な施策の成果に関する報告書」P13～14参照

各種財政指標

(単位：%)

各種指標	令和元年度	平成30年度	増減	早期健全化基準
経常収支比率 (財政運営の弾力性)	98.7	96.5	2.2	
実質赤字比率 (普通会計の赤字比率)	-	-		13.2
連結実質赤字比率 (全会計の赤字比率)	-	-		18.2
実質公債費比率 (資金繰りの危険度を表す)	5.9	6.0	△0.1	25.0
将来負担比率 (将来の財政運営の危険度を表す)	27.3	45.3	△18.0	350.0

※各種指標は、現在国・県において内容確認中であり確定数値ではありません。

※「決算に係る主要な施策の成果に関する報告書」P12参照

特別会計

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	形式収支
国民健康保険	6,240,805	5,957,747	283,058
後期高齢者医療	712,564	725,166	△12,602
介護保険	6,042,026	5,715,310	326,716
下水道事業	759,517	724,598	34,919